

編集後記

東海駅では、GW過ぎからツバメの巣を見かけるようになります。通勤で急いでいる時間帯なのですが、毎日立ち止まって少しだけ観察するのがここ数年の私の密かな楽しみになっています。巣作りが始まり、雛鳥が生まれ、小さな雛鳥がだんだんと大きくなって巣から溢れんばかりの姿になり、飛ぶ練習をはじめ、やがて旅立っていきます。餌を求めて鳴く雛鳥の愛らしい様子を見るとほっこりとした気分になります。また、雛鳥にひたすら餌を運ぶ親鳥を見ると、自分も余計なことを考えずにもっ

と頑張らないといけない気持ちにもなります。今年は暑かったせいなのか、例年に比べて見かけたツバメの数も少なかったような気がします。そのため少し物足りない初夏を過ごしました。来年はたくさんのツバメが戻ってくることを期待したいと思います。さて、RISTNEWS No.71ですが、今回も東海事務所、東京事務所、神戸センターから一編ずつ寄稿頂きました。ご興味をお持ち頂けたものがあれば、是非、ご意見をお寄せ下さい。

(2025/8 編集長)